

第1回 第3期東浦町いきいき健康プラン 21 策定検討委員会 会議録

件名	第1回 第3期東浦町いきいき健康プラン 21 策定検討委員会	
日時	2025年7月29日（火曜日）午後2時から午後3時まで	
場所	東浦町保健センター	
出席者	委員	三谷光生（委員長）、長坂潔道（副委員長）、仮屋賢治、柴田裕子、山口和輝、中村希代美、恒川渉、竹内真奈美、金神正之、子安春樹（代理出席 山崎） 1名欠席
	事務局	神谷こども未来部長、長坂こども未来部次長、三浦健康課長、小島課長補佐兼母子保健係長、丸山成人保健係長、伊藤成人保健係技師
傍聴者	なし	
内容	1 挨拶 2 議題（1）第2期東浦町いきいき健康プラン 21 の評価について 3 議題（2）第3期東浦町いきいき健康プラン 21 の概要および策定スケジュールについて 4 議題（3）東浦町の健康施策における各分野別の課題と方向性について 5 その他	

内容	
事務局	あいさつ 傍聴者はなし 会議録作成のため録音、会議録は氏名を伏せてホームページへ公開資料の確認 出席者の自己紹介は割愛 委員総数11名、出席委員10名、欠席1名で出席者過半数のため会議は成立。 委員長選出 委員長に三谷委員を推薦。
委員	

事務局	異議がないため会長を三谷委員に決定。 副委員長を委員長が指名。
委員長	副委員長に長坂委員を指名。
事務局	会長に議事の進行をお願いする。
委員長	あいさつ 議題（１）「第２期東浦町いきいき健康プラン 21 の評価について」事務局に説明を求める。
事務局	「第２期東浦町いきいき健康プラン 21 の評価について」を説明。
委員長	質疑を求める→意見なし 議題（２）「第３期東浦町いきいき健康プラン 21 の概要および策定スケジュールについて」事務局に説明を求める。
事務局	「第３期東浦町いきいき健康プラン 21 の概要および策定スケジュールについて」を説明
委員長	質疑を求める
委員	第２期の評価ではアンケート結果が用いられていたが、第３期ではKDB等の既存のデータを活用するのか。 (KDB:国保連合会が保有する健診・医療・介護の各種データ)
事務局	この後説明する指標の部分に関しては、メタボ予備群や受診率等ではKDB等の既存データを活用予定だが、データの抽出方法を国や県、他市町を参考に検討している。 他の質疑を求める→意見なし
委員長	議題（３）「東浦町の健康施策における各分野別の課題と方向性について」事務局に説明を求める。

事務局	「東浦町の健康施策における各分野別の課題と方向性について」を説明
委員長	質疑を求める→意見なし 以上をもって議題は終了、委員の協力に感謝する。 以後の進行を事務局に戻す。
事務局	委員長の取りまとめに感謝する。 感想も含め、委員それぞれに意見をお伺いしたい。 前回の評価で歯に関する項目が良くなっているが、副委員長の見解を伺いたい。
副委員長	歯周疾患検診の受診率向上が要因になっていて、定期的に検診を受けることが歯科医院受診の敷居が下げたことが評価につながったのではないかと。
事務局	先生方のご協力で、歯周疾患検診の対象者を増やして実施しているので、引き続きやっていきたい。
委員	骨密度検診を年1回程度、受けられるようにしてもらえないか。
事務局	東浦町では骨折が多く、ふくし課と共同で骨折予防プロジェクトをやっているの関係機関と合わせて協議する。
委員長	骨密度の測定結果について男性は年相応の結果でも問題ないが、女性は70代80代になると骨密度が20代の70%程度になるので、説明する際に年相応と言ってしまうと安心する人が多く、治療を断る人もいます。今は薬等で数値をコントロールできるようになってきているのもっと啓蒙が必要。

委員	骨密度の話があったが、骨粗鬆症にならないことが大事で、カルシウム摂取、リンを取らない、骨に負荷をかけることが重要。検査だけでなく、体操などトータルでやれば形になるのではないかな。
委員	プランの指標の中で児童生徒の肥満率減少について確かにと思ったのと同時に現代型の栄養失調、たんぱく質が足りないということで、指標の中に、野菜や果物、塩分はあるが脂質の摂りすぎはどうなのかなど、項目を挙げればきりがなく指標として抽出するのは難しい。肥満もそうだが、やせすぎ、給食の無い夏休みが明けてげっそりしている子はいないのか。給食は栄養のバランスが取れており、高校になり自分で弁当を作るようになると給食の栄養バランスの良さに気付くようになる。バランスの良い食生活が、子どもの頃からわかりやすく大人になっても継続できるような形で身につくとよいと思う。
委員	食改として食育を始めとして様々な活動をしているが、意識の高い親御さんは積極的に参加していて栄養的にも問題ないが、それ以外の参加しない方に対しては把握できていない。朝食欠食者の減少の項目で、78.4%で結構朝食を食べているという印象。朝食を欠食している若い人が多いとのことなので朝食の大切さを勉強していきたい。
事務局	食育推進会議でも推進させていきたい。
委員	初めて参加したが、健康に関してこんなに考えていることにびっくりした。いろいろやっていることをもっと身近に感じられるように、発信を多くしてほしい。
委員	社会福祉協議会としては子どもの健康というより、不登校、いじめ、自殺という問題に取り組んでおり、学校では家庭訪問しても会えないなど、対処できないことがある。教育委員会ではこどもと親の相談員や、スクールソーシャルワーカーの設置などで学校だけでは対処できないことに関して行政が関わるか、社会福祉協議会でも夏休みに朝食堂をやるが、まだまだ連携できるのではないかな。 いじめ不登校は減っておらず増えている。 ネット時代ではつながっているようで、それぞれがバラバラになっており、様々な子供たちがネット世界で様々な問題に晒されている。

事務局	現実社会の中で我々大人が何をやっていけるかを考えていかななくては いけない。 この計画は、食生活や健康だけでなく自殺対策も含まれているので 計画に反映できるようご意見お願いします。 資料の中に意見要望を記載する用紙を用意しているので、意見等あ る場合は後日記入の上、提出してほしい。 閉会
-----	--